

令和5年7月25日

## 1学期終業式あいさつ

校長 都丸 利 幸

- みなさん、おはようございます。校長の都丸です。
- 本日で、令和5年度の1学期が終了します。
- 新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、感染予防対策は、個人での対応となり、これまでの生活が戻ってきました。
- そんな中、みなさんは、この1学期をどのように過ごしたのでしょうか。振り返ってみてください。一日一日を大切にできたでしょうか。
- 私がこの霧が丘高等学校に着任してから4か月が過ぎるところですが、霧高の印象は、とても明るくて、穏やかな雰囲気をもった学校という印象です。
- それは、なぜなのかと言いますと、私とすれ違う際にはみなさんが、笑顔で挨拶をしてくれることや、校内で言葉をかけても、親切に暖かく応えてくれること、そんな日常のことから、そのような印象になりました。
- また、霧高を訪問した中学生や、外部の方々が、霧高生の方からあいさつをしてくれてとても嬉しかったという話や、来校して場所がわからず迷っていると生徒が案内してくれて、とても親切で礼儀正しい生徒だといった感想をいただきました。
- 赴任して間もないのですが、私はこの霧が丘高校の校長としてとても誇らしく、みなさんには、とても感謝しています。もちろん、日ごろから先生方の指導もあったことと思います。インクルーシブ教育実践推進校としてしっかりと育てていると感じています。
- さて、明日から夏休みとなります。私からみなさんにこの夏休み期間での過ごし方について、3つほど、お願いがあります。
- 一つ目です。夏休みが終わった2学期から自分はどんなことにチャレンジしていくのか。そして、そのチャレンジをするにあたっては、この夏休み期間をどのように過ごすのか、2学期が始まった

らどのような学校生活を送るのか。そんなことを夏休みの始めに考えてもらいたいと思います。できるならば計画を立ててみてください。

- 二つ目です。2学期が始まるとすぐに霧高祭です。既に少しずつ準備が進められていると思います。
- 学校行事は、みなさんが成長できる絶好の機会です。休み中ではありますが、しっかりと睡眠時間を取り、パン1枚とかではなくバランスのよい朝食をとるようにしてください。
- 休み中に、自身の体と心をしっかりと整え、みんなが学校行事に参加して、充実した楽しい行事となるようにしてください。
- 最後です。自らの命を大切にしてもらいたいことです。明日の26日は、平成28年7月(26日)に相模原にある県立の障がい者支援施設で大変痛ましい事件が発生したことから「ともに生きる社会」の実現を目指し「ともに生きる社会かながわ憲章」が定められました。
- この憲章は、「すべての人のいのちを大切に」し、「差別や偏見のない」「誰もが尊重される」社会をつくることを理念としています。本校のインクルーシブ教育実践推進校としても大切な考えだと思っています。
- 繰り返しになりますが、「いのち」を大切にしてください。
- 体育祭では、みなさんの一生懸命に取り組む姿や、授業中の真剣な眼差し、クラスマッチでは、クラスが一体となって楽しんでいる姿。この一学期で、みなさんの誠実に取り組む姿をたくさんみさせてもらいました。今後もぜひ、その誠実な姿勢を続けてもらいたいと思っています。
- 以上、私からのお願いは3点です。
- それでは、2学期始業式でみなさんの元気な笑顔を見られることを楽しみにしています。終わります。